



新しい町職員を紹介します

10月から採用となりました、町職員(保健師)を紹介します。

保健師

なん ば ち え
南 場 千 恵

「このたび、日野町の保健師として働かせていただくことになりました。以前は、看護師として7年半勤務していました。看護師とは仕事内容が全く異なり、緊張の毎日です。これから、日野町の皆さんの健康増進のために頑張りますので、よろしくお願いいたします。皆さんも私を見かけたら、気軽に声をかけてください」



『地域おこし協力隊』を紹介します

10月から、3人目の「地域おこし協力隊」として活動を始めた
眞崎 愛さん(上菅)を紹介します。



日野町地域おこし協力隊

まさき あい
眞崎 愛さん

たくさんの方を教わりつつ、
皆さんの力になっていきたい

10月から「日野町地域おこし協力隊」になりました、眞崎愛です。福岡で生まれ育ち、今回はじめて地元を出てこの土地に住むことになりました。現在、九州大学の3年生ですが、休学して1年間の予定で日野町に来ました。

日野町に来て1週間、活動はまだこれからです。1人暮らしにしては大きな2階建ての空き家(上菅)に住まわせていただいておりますが、初日はその寂しさにとっても不安になりました。しかし、翌日には近所の方々が心配して様子を見に来てくださったり足りないものを貸してくださったり。皆さんの心遣いが嬉しく、不安が少しずつわくわくに変わっていく毎日です。

大学生とは就職を前にして、いろいろと悩み迷う時期だと思います。もともと人と関わるのが好きだったので、思い切って1年間、地域お

こし協力隊として活動することになりました。いろいろと悩んだり考えたりする自分にとって、日野町はなんだか直感的に「びったり」くる場所でした。これからこの土地で皆さんと関わっていけることがうれしいです。そして、将来やりたいことなどはまだ決まっていませんが、日野町の皆さんの暮らしや生き方からさまざまなことを学んでいきたいです。

今後は、高齢世帯(特に独居世帯)の日常生活の困りごとや農作業を支援していきます。農作業にまだ不慣れなので、最初は教えていただくことが多いと思いますが、困ったこと、ちょっとした手が欲しいことがあれば、どんなことでも声をかけてください。今は、こういう形で日野町の皆さんの役に立っているのか分かりませんが、皆さんと関わっている中で探っていくと思います。ちなみに、私は絵を描くことや歴史、郷土史などが好きなので、そういった面でも何かお役に立てたら良いなと思っています。

現在20歳、本当に知らないことばかりですが、この地でたくさんの方を教わりつつ、力になっていけたらと思います。

◆地域おこし協力隊とは

地方自治体が、都市住民を受け入れ委嘱し、地域おこし活動の支援や農林業の応援、住民の生活支援など「地域協力活動」に従事し、定住・定着を図りながら、地域活性化に貢献します。

【活動例】

- ▼地域おこし支援Ⅱ地域行事やイベントの応援など
- ▼農林水産業従事Ⅱ農作業支援、耕作放棄地再生など

読んでみたらんがな〜『待ったなしのまちづくりコーナー』

今年5月、日本創生会議が今後の人口減少の予測を発表し、2040年には全国の約半数の市町村が消滅の危機に直面すると話題になりました。日野町でも、それぞれの地域が「限界集落」に近づいていく危機を感じている方も多いと考え、図書館に「待ったなしのまちづくりコーナー」を新設しました。その中から3冊紹介します。昨年出版されベストセラーになった「里山資本主義」。著者は全国の市町村すべてを歩いているエコノミスト藻谷浩介さんとNHK 広島取材班。中国山地のあちこちで実践されている例を紹介しながらマネー資本主義の対極「里山資本主義」の普及こそ日本を救うと述べています。2冊目は、その中でも紹介されている一人、広島県総領町の和田芳治さんの「里山を食いものにしよう」。里山を食いものにする(活用する)技や知恵を手に入れ「私が変わる」ことが世界を変えるーとユーモアたっぷりに語ります。3冊目は隠岐島海士町の町長、山内道雄さんの「離島発 生き残るための10の戦略」。「若者」「馬鹿者」「よそ者」がいれば町はうごく、と財政破綻を目にした町が奇跡の復活をするヒントがちりばめられています。このほか、話題の本や新聞記事もたくさん…ぜひ手にとってみてください。



(日野町図書館 松田 暢子)

第10回教育委員会 開催

10月2日に第10回の教育委員会を開き、次の議案などについて報告・審議されました。

【第10回委員会】

教育委員長・教育長を選出(10月4日付)

任期満了(1年)により教育委員長を選挙し、鳥居敏子さん(黒坂)を選出。また、任期満了で議会の同意を得て新教育委員となった、長谷川弘信さん(福長)が教育長に選出されました。

○教育委員長 鳥居敏子(再任)

○教育長 長谷川弘信(再任)

《報告》

・第39回日野町人権・同和教育研究会について

10月3日に町文化センターを会場に開催される「日野町人権・同和教育研究会」について内容報告がありました。

・第37回日野町解放文化祭について

10月11日と12日に下榎隣保館・集会所および老人憩の家を会場に開催される「日野町解放文化祭」について内容報告がありました。

《次回の予定》

日時…11月4日(火)午前9時30分

場所…役場第1会議室

※会議は公開しています。お気軽におでかけください。

今月の子育ての知恵袋④

伝統行事

昔からの伝統行事を子どもたちに伝えていきたい。行事には、それぞれの意味があり、考えていくことが大切である。それを年寄りから受け継ぐことで、またきずなも出来る。親子で話をしながらすることが大切で、続けている。

(野田 63歳 女性)

日野町「子育ての知恵袋」より(平成24年3月 町教育委員会発行)